

各 位

会 社 名 日本ユピカ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 山根 祥弘
 (JASDAQ・コード7891)
 問合せ先 役職 常務取締役管理部長
 氏名 塚田 和男
 電話 03-6850-0261

平成 29 年 3 月期 第 2 四半期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 10 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期第 2 四半期(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)の業績予想と、本日公表の実績における差異につきましてお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期 第 2 四半期累計期間(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)における、
 予想数値と実績との差異

(1) 個別

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想(A)	4,700	190	130	23.65
実績値(B)	4,751	299	210	38.37
増減額(B-A)	51	109	80	—
増減率	1.09%	57.37%	61.54%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	4,707	198	133	24.26

(2) 連結

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想(A)	5,200	190	170	120	21.83
実績値(B)	5,240	286	258	195	34.59
増減額(B-A)	40	96	88	75	—
増減率	0.77%	50.53%	51.76%	62.50%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	5,438	196	241	152	27.69

2. 理由

第2四半期における予想数値と実績との差異

個別業績につきましては、売上高では販売数量は当初の予想を上回りましたが、製品価格低下があり当初の予想並みとなりました。利益面では、円高の影響等による原材料の価格低下、及び製造コスト削減等により利益は増加となりました。連結業績では、中国子会社での為替差損の計上が利益を圧迫致しました。

なお、通期業績予想の修正はございません。

以 上

- * 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。